

- ① 開催年月日 令和4年10月26日 14:00～16:00
② 開催場所 宇治商工会議所(京都府宇治市宇治琵琶45番地の13)議員講話室
③ 委員の出席 委員総数 7名
出席委員数 4名
放送事業者側出席者名 1名:局次長

④ 議題

(1) 10月13日放送「宇治っ子放送部」

(2) 報告事項

イベント・公開放送「全国お茶まつり京都大会宇治in茶づな」について
放送機材更新工事について
宇治市防災訓練参加について

- ⑤ 議事の概要 地域の学びの様子や魅力を本人たちの声で伝える番組は新鮮でおもしろかった。
学校ごとの特色が引き出せる質問を盛り込んだり、開校当初の様子や校歌など
学校についての内容を取り入れてみてほしい。
などの意見が多数出された。

⑥ 審議内容

局次長 「宇治っ子放送部」は毎月第2火曜日のお昼12時40分から学校と地域を繋ぐ番組をコンセプトに放送しています。地元宇治の小学校・中学校と、そこに通う児童や生徒。そこにあるのは分かっているけど、普段どういう活動をしているのか分からない。我が子が通う学校がどんなものか知りたい。
そんな地域のみなさんに、宇治の小中学校の活動や子どもたちの声を発信していく番組です。
今日審議して頂くのは、2回目の放送の宇治市立笠取小学校編です。
令和4年度創立150周年を迎える歴史ある笠取小学校は、現在児童数18名。小規模ならではの特徴を生かした、ユニークな学びを行なわれており、そんな笠取小学校の児童たちが、自分たちの学校の魅力や笠取地域の魅力を伝えました。

～同録～

委員 みなさんしっかりと質問に答えられていて感心しました。

欲を言えばもっと普段の様子が垣間見えるような場面も捉えてもらえるといいですね。

委員 担当のパーソナリティは落ち着いた優しい口調で聴きやすく安心感が持てました。

委員 普段、地域の学生さんたちと接する機会がないので、実際学校での様子や魅力を学生さんたちの声で聴けるのは新鮮でおもしろかったです。これは宇治市の小・中学生だけなのでしょうかね。

宇治以外でも、放送圏内の城陽・久御山も作ってみてはどうでしょうか。

委員長 学校ごとに特化したそれぞれの良さを引き出せるような質問を盛り込んでみるのもいいですね。

委員 児童たちが進行してみるのもいいですし、子どもたちだけでは説明しきれない部分はナレーションをいれてみたりと構成を変えてみるのも。

委員 せっかくそれぞれの学校を特集していますから、開校当時の状況やその地の歴史も紹介してみたらおもしろいかもしれません。また宇治市の学校校歌には物語になっていたりするのでこれを機会に宇治市内の校歌を紹介してみるのもいいですね。

委員長 子どもたちの実際の声を放送を通じて発信していく事は意欲的だと感じます。
この番組を機に、出演した学生、またその親御さんや友達などラジオを聴いて頂けるなど、新しい層に届くのでは。この様に多様な番組作りは積極的に行っていけばいいですね。